



たましゅう

玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第7号
平成29年5月15日発行

■□■ 青少推 校門キャンペーン 10日 □■□

♥4月に5・6年生の代表委員を中心に朝の登校時間に、「あいさつ運動」を展開しました。10日には、町の「青少年育成推進員連絡協議会（青少推）」の皆さんが登校時間に来てくださり、北門と低学年側の門のところで子ども達に「おはようございます」とあいさつを交わしてくださいました。



あいにくの雨降りでしたが、子ども達も元気に「おはようございます」と返してくれて、とても気持ちの良い光景でした。是非ご家庭でもあいさつの大切さについて確認していただいて、繰り返しをお願いになりますが、「挨拶がきちんと出来る人」を育てて欲しいと思います。低学年の門には前教頭の大平先生も来てくださり、大きな声で挨拶をかけてくださいました。



★★ 体力テスト開始 記録は伸びたかな? 10日 ★★



★10日は朝方から雨が降って出来るかどうか心配でしたが、1時間目前には雨は止んで、校庭で「ソフトボール投げ」「立ち幅跳び」の2種目を行いました。どの学年も元気に準備体操をしてから、それぞれの種目ごとの場所に分かれて計測をしました。3～6年生が計測するので時間をずらして行いました。1時間目は3年が幅跳び、6年がソフト。2時間目は6年が幅跳び、4年がソフト。3時間目は4年が幅跳び、5年がソフト、4時間目は5年が幅跳びで、3年がソフトで終了。さて、最近の子ども達は運動能力の低下が指摘されていますが玉小はどうなのでしょうね。特に「投力」(ソフトボール投げ)は町内の小学校でも低いところですが…。全ての種目で思いっきり頑張ってくださいね。



🐱 全学年 眼科検診も行いました。 10日 🐱



■歯科からスタートした校医検診。先週は10日に全学年で眼科検診、11日には内科検診3・4年も行いました。眼科校医は南部先生です。眼の状態とまぶたをチェックします。毎回のことですが、ちゃんと「お願いします」「ありがとうございました」が言えてましたね。素晴らしい！眼科治療のお手紙が来たら、直ぐにお医者さんに診てもらってくださいね。

4年生 消防署見学 11日

◆4年生の社会科は今「消防の仕事」です。事前の授業では、どんなことをするのか、どんな仕組みなのか、さまざまな「どんな」を考えたり予想したりしてきました。そして、実際の現地(玉村消防署)に出掛けて、「どんな」を自分たちの目や耳で確かめてきました。消防服(防火服)の着用体験ではその重たさを実感できたかな。4年の社会は、見聞による実証が大事なところです。何がどんなだったかしっかりとまとめられたかな。



玉村町PTA連絡協議会・総会開催 12日

□PTA活動は、単に学校だけの活動ではありません。玉村町の10学校園(町立幼稚園、マーガレット幼稚園も含めて)で連携をとって町としての活動も行っています。事務局になっている学校では、群馬県のPTA連絡協議会への参加もしています。それぞれの学校園では特色ある有意義な活動を展開しながら成果を上げています。玉小が総会をしたのと同様に、玉P連も行います。昨年度までの事務局役員さんから本年度の事務局役員さんへ引き継ぎをします。こんな活動をしていることを紹介しました。

👫👫👫👫👫 授業の様子を巡回してみると 👫👫👫👫👫

◎新年度が始まってバタバタと4月が過ぎ、ゴールデンウィークも明けて、やっと授業の様子をこまめに見に行けるようになりました。低学年の南校舎は、プレイルームから犬走りに出て、外側から見てます。1年生は「あっ、こうちょうせんせいだ～。こんにちは～」授業中でも挨拶をしてくれる時もあれば、担任の先生に集中していて気付かないときもあります。すでに、きちんと座って教科書を開いて「学習」に取り組んでいます。まだ幼稚園や保育所を出てから1ヶ月半。すごい成長ですし適応力も素晴らしいですね。2年生は、しっかりと授業に集中していますね。入学から1年ちょっと経てば立派になるものです。小校庭での体育の元気な声も1年生のお手本になっています。続けて音楽室をのぞきます。きれいな歌声や楽器の音色が階段下からすでに聞こえてきます。ドアのガラス越しに見ていますが、みんな真剣ですよ。次に理科室も見に行きます。ちょこっと後ろのドアを開けたり、前のドアから見たりしています。理科室はグループ机ですから、教室とは違った環境です。4年生以上の子ども達が頑張っています。早く実験している姿を見たいですね。そして、北校舎の1階は中学年。1番西側の3の3から見始めて、ベランダ側から4年生の教室まで見ていきます。突然に校長の姿が現れると「わっ」と驚いた様子もありますが、中学年となればしっかりと集中して学習に取り組んでいますね。1番東の階段を上ると6の3です。ドア越しに授業を見てから、2階のベランダに出させてもらいます。そのまま、隣の6の2から5の1までベランダから見ます。きっとこんなことをした校長はいなかったのでしょうか、6年生のリアクションは楽しいですね。さすが高学年ともなれば活発に意見を発表している姿がたくさん見られます。最後に(最初の時もありますが)中校舎のあゆみ学級もベランダ側からお邪魔します。それぞれに個別指導を頑張っています。芝生の上での活動も気持ちよさそうですね。

◎こんな具合に校舎をまわっています。それぞれの学級の様子を見ていて、これから大いに育っていく子ども達が楽しみですね。

こうちょうのひとりごと



■玉村町の花は「マリアカラス」。ご存じ大輪の花を咲かすバラの花です。玉小の職員室南側や中校舎の庭の花壇では、倒れんばかりに立派な花を咲かせています。とてもきれいです。バラと言えば、中学生が夏休みに海外派遣に行く「エレンズバーグ」には、玉村町が寄贈したバラの花が咲く場所があるんです。セントラルワシントン大学の構内にあるのです。「Tamamura Rose Garden」です。きちんと手入れがされていて、生徒達が行く夏にもちゃんと花を付けているのですよ。愛情をもってきちんと手をかけてあげることで、美しい花をたくさん咲かせますよね。もちろん子ども達も同じですよ。先生も親も地域も愛情をかけて育てていくことが、素晴らしい「育ち」につながるのです。そんな育ちを実感させたいものです。頑張りましょう!

■連休が明けてもなかなかインフルエンザが治まらず、12日の音楽集会は19日に延期となりました。紹介を予定したのですが、これでは記事は書けませんよね。たぶん、発行される月曜日(本日)には、元気な子ども達で復活していることと期待していますが…。このことで、19日の児童集会も29日に延期となります。朝礼も同じ日に行います。

◎木々の新緑が深緑に変化している真っ最中です。玉小の様々な木々も元気に沢山の葉を気持ちよく揺らしてくれていますね。子ども達にもそんな緑の変化を感じて欲しいですね。